

令和元年第1回 安全・安心部会

平成30年度の結果を踏まえた改善策検討にあたり、ご意見をうかがいたい内容

【1-1 防災対策（自助・共助・公助の役割分担による減災推進）】

防災意識は向上しているものの、実際に行動に移している割合と大きく乖離している現状があります。どのような取り組みを行えば、より多くの区民に以下の内容を啓発できるでしょうか？

「7日間以上の食糧備蓄」

「一時避難所・災害時避難所・津波避難ビルの場所」

【1-2-3 犯罪抑止に配慮したまちづくりの促進】

見守り活動や防犯講座実施回数、街頭啓発活動参加者数等の防犯活動実績は年々増加しているものの、高齢者を狙った特殊詐欺や子ども女性被害、自転車盗などの発生件数減につながっていない現状があります。

警察の役割とは別に、区役所としてできることとして、今後どのような取り組みを行えば、区内の犯罪抑止につながるでしょうか？（既に区役所で取り組んでいる内容については別紙参照）

【1-3-1 地域における見守り支援体制の構築】

地域福祉活動に参加する区民を増加させることが、区民同士の見守り支え合いの体制を強化することにつながると考えるが、どのようにすれば地域福祉活動の参加を促進できるでしょうか？また、各地域の取り組みやボランティアセンター等の情報発信についても効果的な方法はないでしょうか？

（地域福祉活動の具体的な内容や現在の情報発信の手法については別紙参照）